

2016年4月26日

日本国内閣総理大臣

安倍晋三閣下

シンガポール政府を代表して、シンガポールと日本の外交関係樹立 50周年を迎えるにあたり、閣下と貴国政府に心よりお祝い申し上げます。

この 50 年間、両国関係は目覚しく発展しました。今日、シンガポールと日本は良好で多面的な関係を享受しており、共通の戦略的視点によって支えられています。両国は、とりわけ貿易、投資、第三国研修プログラム、医療、文化交流といった多方面において、緊密に協力しています。両国の経済関係は特に重要です。日本企業は 1960 年代よりシンガポールへ投資し、シンガポールの発展に重要な役割を果たしてきました。2002 年に、日・シンガポール新時代経済連携協定 (JSEPA) が発効し、両国関係における大事な節目となりました。両国の当局者は、時勢に遅れないよう、現在 JSEPA の見直しを行っております。シンガポールと日本は、お互いへの投資の上位国となっております。両国はまた環太平洋パートナーシップと東アジア地域包括的経済連携協定の参加国であり、この二つの協定はアジア太平洋貿易をさらに自由化し、地域の経済統合を促進するものです。

アクセスがよくなり、両国民の交流が増え、両国の人と人の関係も強化されています。去年、80 万人の日本人がシンガポールを訪れ、30 万人以上のシンガポール人が日本を訪れました。

2016年3月11日、東日本大震災発生から5周年を迎えました。陸前高田市コミュニティホールといった、いくつかの地方の復興プロジェクトへの資金提供を通して、シンガポールは東北地方の再生に微力ながら貢献させていただきました。これらのプロジェクトは、両国そして両国民の強い友情を象徴しています。

ASEAN、東アジアサミット、APECなど様々な国際会議や地域の会議において、共通利益を図るため、日本と緊密に協力しています。日本は、アジア太平洋地域の平和と繁栄において、そして日米安全保障体制の不可欠なパートナーとして、重要な役割を果たしています。シンガポールは、貴国と地域の利益のために、日本が積極的にこの役割を今後も果たされることを期待しております。

次の緊密な両国の友好関係50周年に向け、閣下と貴国政府と共に協力していただけることを期待しております。閣下のご健勝とご活躍をお祈り申し上げます。また、この大切な節目の年を祝うため、今年9月に日本を訪問することを楽しみにしております。

シンガポール首相

リー・シェンロン